# SHARP

ブルーレイディスクレコーダー
形名 BD-AV70

操作のしかたは、別冊の「かんたん!!ガイド」や「取扱説明書」をご覧ください。

Printed in China
0RE9002-A
TINSJA417WJQZ
10P09-CH-NM

広げて、うら面のステップ1からご覧ください。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
本商品は、シャープ製液晶カラーテレビ「アクオス」と接続しますと快適にお使いいただけます。
本商品の特長機能を御使用いただくためにも、まず以下の準備を行なってください。

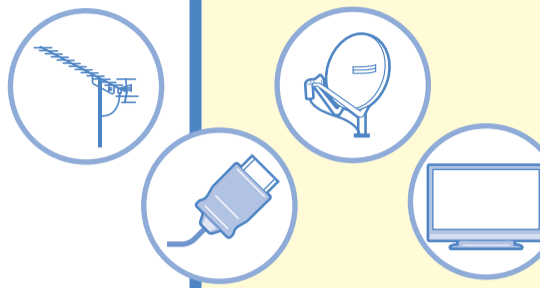
# 接続・設定ガイド

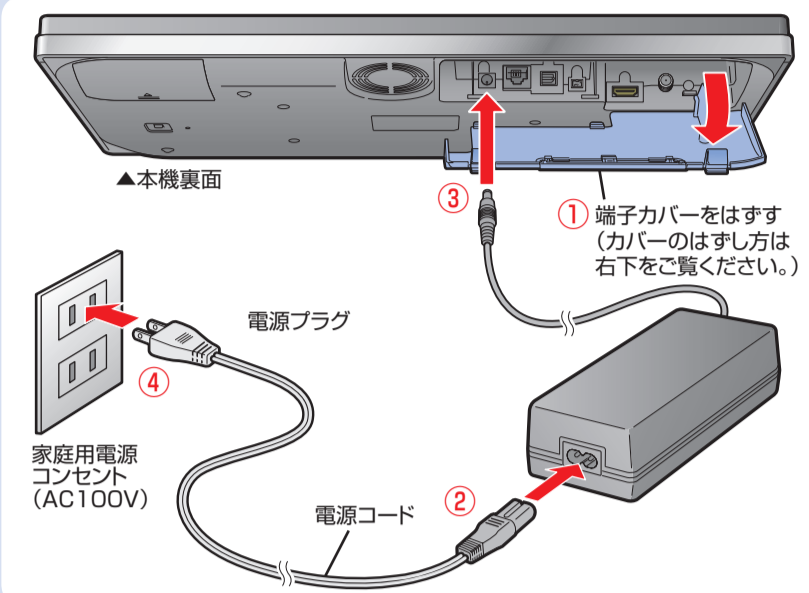
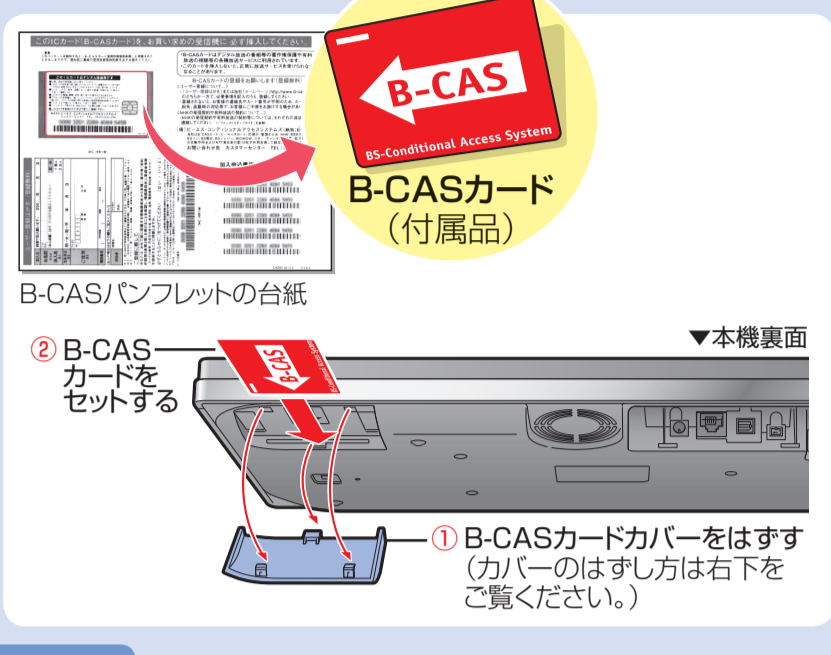
本機にアンテナ線とテレビを接続し、電源を入れて「初期設定」を完了するまでの流れ

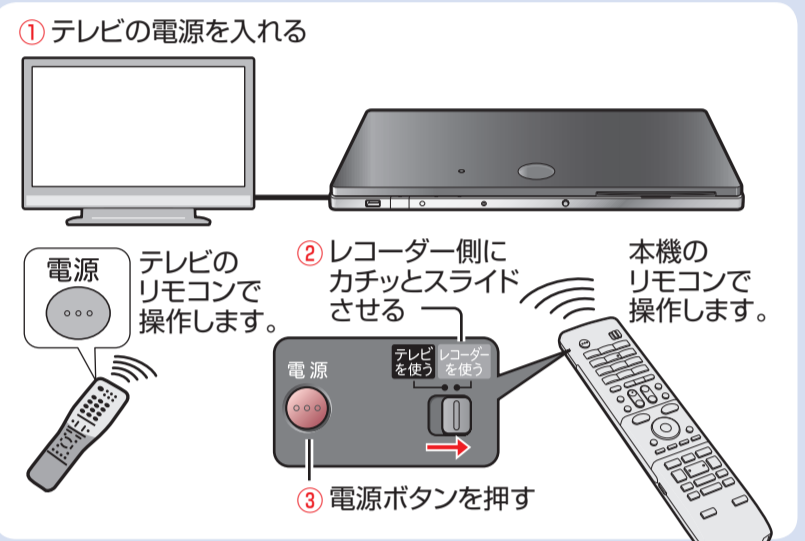
- ステップ1 アンテナ線を接続する ☞うら面をご覧ください。
- ステップ2 テレビと本機を接続する
- ステップ3 初めての設定をする（初期設定）

# ステップ3 初めての設定をする（初期設定）

● 接続後に初めて電源を入れたときは、セットアップのための初期設定画面が表示されます。

**次の手順で設定します。**

アンテナ線、テレビとの接続はお済みですか？
◎ まだ接続が済んでいない場合は、うら面のステップ1・2を済ませてください。

## 1 電源コード(付属品)を接続します

## 2 B-CASカード(付属品)を入れます

## 3 リモコンに付属の乾電池を入れます

## 4 テレビと本機の電源を入れます

## 5 テレビのリモコンの入力切換ボタンを押し、ステップ2で本機を接続した入力に切り換えます

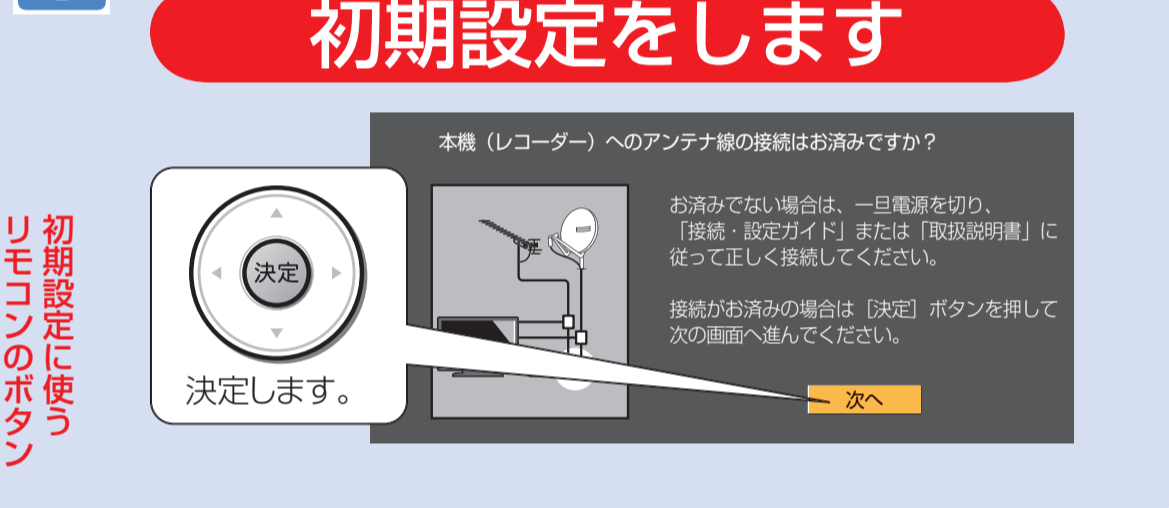
入力が正しく切り換わると、「初期設定」画面が表示されます。

## 6 本機のリモコンを使って、初期設定を始めます

**初期設定をします**

## 7 クイック起動を設定します

① 電源が切れている状態から、すぐに再生や録画をしたり、番組表を表示できます。（「しない」に比べ待機時の消費電力が大きくなります。）
② 電源を切ったあと、2時間は「する（設定1）」と同じ操作が行えます。2時間後からは、待機時の消費電力を抑えるため「しない」と同じ状態で待機します。

## 8 BS・110度CSアンテナの電源の設定をします

## 9 レコーダー(本機)を接続したテレビに合わせた設定をします
（接続したケーブルとテレビを確認して、パターンⒶまたはⒷの設定をします。）

### パターンⒶ

ファミリンクに対応している液晶テレビ「アクオス」 — HDMIケーブルで接続

ファミリンクに対応している「アクオス」と、HDMIケーブルで接続した場合は…
この設定をします。

**ファミリンクに対応しているかどうか調べるには？**
◎ カタログまたは以下のホームページをご覧ください。
DVD/BDサポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/
「使い方が分からないときは」の「Q&A情報」⇒「Q&A」ピックアップ情報（よくあるご質問）の「AQUOSファミリンクとは？ 対応している機種は？」⇒「液晶テレビ AQUOS」の順にクリックするとご覧になれます。

### パターンⒷ

ファミリンクに対応していないテレビ — HDMIケーブルで接続

ファミリンクに対応していないテレビと、HDMIケーブルで接続した場合は…
この設定をします。

## 設定完了

### テレビ放送が映るか、確認します

**録画や再生の操作については…**
◎ 操作のしかたは、別冊の「かんたん!!ガイド」や「取扱説明書」をご覧ください。

## 端子カバーのはずし方と取り付け方

### 1 本体裏面の端子カバーをはずします

### 2 本機に必要な接続をします

・裏面のステップ1・2をご覧ください。

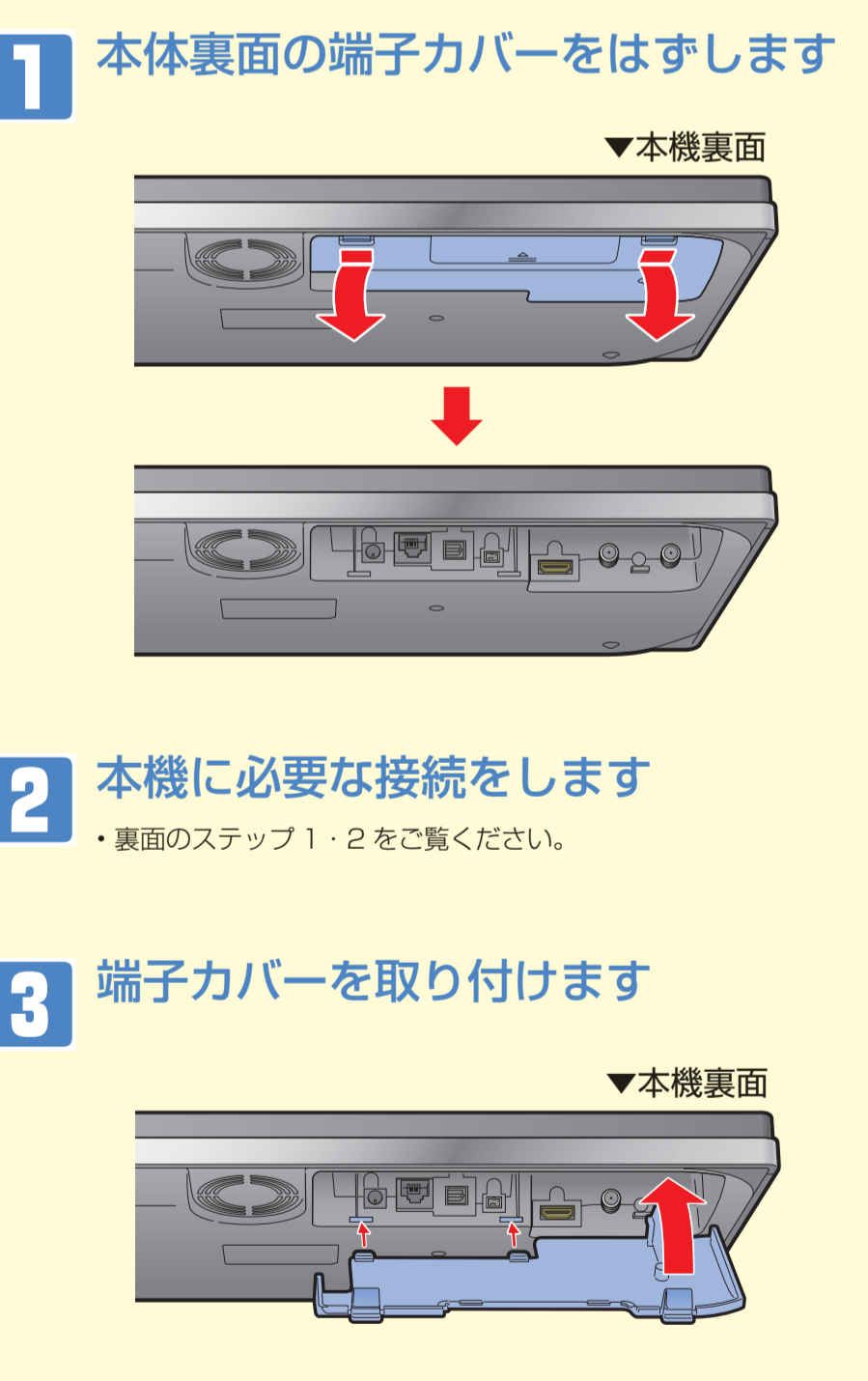
### 3 端子カバーを取り付けます

### ケーブルの出し方

端子カバーからケーブルを出す方法は、2通りあります。
本機を横置きで使用するか、縦置きで使用するかで、ケーブルの出し方を変えることができます。

■横置きで使用する場合
端子カバーを取り付ける前に、中央部分をはずします。
（ここからケーブルを通します。）

※取り外したカバーは失くさないよう、保管してください。

◎ 詳しくは⇒別冊の「取扱説明書」120ページ

## B-CAS カードカバーのはずし方と取り付け方

### 1 本機裏面のB-CASカードカバーをはずします

### 2 B-CASカードを入れます

・ステップ3をご覧ください。

### 3 B-CASカードカバーを取り付けます

### 縦置きで使用する場合は

本機は、設置場所に合わせて縦置きでも使用できます。
縦置きするときは、必ず付属のスタンドに取り付けて使用してください。
詳しくは別冊の「取扱説明書」121ページをご覧ください。

◎ 縦置きスタンドを取り付ける⇒別冊の「取扱説明書」121ページ
◎ 液晶表示の向きを変える⇒別冊の「取扱説明書」21、156ページ
◎ リモコン受光部の切り換え⇒別冊の「取扱説明書」121ページ

⇒ここからご覧ください。

# ステップ 1 アンテナ線を接続する

デジタル放送の受信に必要なアンテナをお確かめください。

◎ UHFアンテナやBS/CSアンテナ（衛星アンテナ）の設置が必要になる場合があります。

UHFアンテナ
地上デジタル放送の受信に必要です。

BS/CSアンテナ
BS・110度CSデジタル放送の受信に必要です。

**アンテナ（放送）環境を確認し、接続のしかたを選びます。**

**ケーブルテレビ（CATV）を見る場合の接続例について**

◎ 下記の「ケーブルテレビ（CATV）デジタルセットトップボックスを使って、ケーブルテレビを見る場合の接続例」をご覧ください。

必要なケーブル・分波器・分配器を準備して、接続してください。

◎ アンテナ（放送）環境により、市販品が必要になる場合があります。

付属品
- アンテナケーブル 2本
- 分配器 2個

市販品
- アンテナケーブル
- 衛星放送用同軸ケーブル※1
- ブースター
- 分波器（金属シールドタイプ）※2
- 分配器（金属シールドタイプ）

※1 110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているもの（S-5C-FBなど）をおすすめします。
※2 金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているものをお使いください。

アンテナの接続が済んだら、ステップ2へ進みます。

# ステップ 2 テレビと本機を接続する

**シャープ製ファミリンク機能に対応したテレビ「アクオス」をお持ちの場合は**

◎ 本機とテレビの連動操作が楽しめます。
◎ ファミリンク機能については、別冊の「かんたん!!ガイド」をご覧ください。

**アクオスオーディオ（アクオスサラウンド）も接続する場合は**

◎ 下記の「アクオスオーディオ（アクオスサラウンド）の接続例」または別冊の「取扱説明書」133、134ページをご覧ください。

接続したケーブルは、端子カバーの中央部分を取りはずし、そこから引き出します。

付属品
- HDMIケーブル 1本

接続が済んだら、ステップ3（おもて面）へ進みます。

# ケーブルテレビ（CATV）ボックスを接続する

- CATV の接続方法はケーブルテレビ会社にご相談ください。
- 地上デジタル放送をパススルー方式でケーブルテレビから受信している場合は、本機で地上デジタル放送が楽しめます。
- アンテナ（放送）環境により、ケーブルなどの市販品が必要となります。

## ケーブルテレビ（CATV）の方式が「パススルー方式」の場合の接続例

## ケーブルテレビ（CATV）の方式が「トランスモジュレーション方式」の場合の接続例

- 本機は、「トランスモジュレーション方式」には対応しておりません。
①のアンテナ接続をした後に、ケーブルテレビ（CATV）ボックスの映像・音声出力端子と、テレビの映像・音声入力端子を接続することで、ケーブルテレビ（CATV）ボックスで選んだチャンネルの番組が楽しめます。

## 双方向通信やアクトビラ・TSUTAYA TVなどへの接続（LAN接続）

- ADSL での接続の一例です。回線業者やプロバイダにより、必要な機器や接続方法が異なります。
- LAN に接続する場合は、必ず本機の電源を「切」にして行ってください。
- 接続や設定について、詳しくは別冊の取扱説明書 129 ページをご覧ください。

## アクオスオーディオの接続例

シャープ製ファミリンク対応のアクオスとハイビジョンレコーダー（BD レコーダー）などとアクオスオーディオをお持ちのお客様へ。接続について詳しくはアクオスオーディオの取扱説明書をご覧ください。

### アクオスオーディオAN-AR430／AN-AR530／AN-AR630のいずれかをお持ちの場合

- ハイビジョンレコーダー（BD レコーダー）などの音声をアクオスオーディオでお楽しみになれる場合は、アクオスオーディオの入力を「HDMI2」に切り換えてください。

※ 1080p に対応したアクオスオーディオと接続するときは、HIGH SPEED（カテゴリー2）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。
上記の接続例は基本的な接続例です。お持ちの機器により接続が変わりますので、詳しくは別冊の取扱説明書をご覧ください。
※ ARC（オーディオリターンチャンネル）とは、HDMI ケーブルを接続するだけで ARC 対応テレビからアクオスオーディオへ音声信号を出力する機能です。